

令和6年度事業報告

公益財団法人交通文化振興財団

令和6年度は、大阪～神戸間鉄道開業150年や、一年後に控えた万博開幕により、大阪・関西へ注目が集まる一年となった。その中で、関西を拠点とする当財団においてもより一層の交通文化の振興を図るべく各所にて取り組みを進めた。

京都鉄道博物館においては、企画展や春・夏の多客期イベントに加え、冬季にイベントを開催したほか、企画展関連イベントや集客イベントを実施し入館者数の獲得に努めた。しかしながら春・夏の多客期に入館者が伸びなかったため、追加で新規イベントを実施するなどし、秋以降は目標を超える月もあり当年度の有料入館者数は729千人（対前年106.1%、対目標98.6%）となった。

事務局では、交通資料調査センターにおいて、個人からの寄贈を中心とした資料の収集やそれら資料の整理・保存、歴史的物の調査を継続的に行うとともに、デジタルアーカイブ「交通文化振興財団デジタル資料館」の運営や、外部の企画への調査・資料協力などを通じて交通の歴史資料を保存する意義の社会への浸透を図った。また、事務局ブログ等のweb媒体を活用し、情報発信や寄附金懇話活動を実施した。

I 博物館運営等を通じた交通文化の振興

1 京都鉄道博物館

(1) 常設展示

ア 新規展示

- ① 本館2階「物を運ぶ」北陸新幹線金沢敦賀間開業記念ポスター（4月）山陽新幹線50thポスター（9月） ※展示替え
- ② 本館2階「鉄道ジオラマ」彌栄自動車バス・タクシー模型（7月）
- ③ 館内各所「山陽新幹線50年」関連資料展示、100系・0系連結器カバーラッピング（10月～3月）
- ④ 本館1階「車両工場」等での車両展示
113系5300番台（5/16～21）、521系0番台（6/8～11）、12系客車（6/27～7/4）、HOT7000系「スーパーはくと名探偵コナン号」（7/12～16）、キハ40形「SAKU美SAKU楽」（8/20～22）、キハ189系「はなあかり」（8/29～9/3）、JR貨物EF65形・㍑107形・㍑110形、ヨ8000形（9/12～24）、近江鉄道100形（10/29～11/25）、トヨタ・センチュリーGZG50型（11/2～4）、381系（12/12～17）、DEC741形総合検測車（12/27～1/3）、零式人機ver.2.0・多機能鉄道重機（1/18～28）、14系「サロンカーなにわ」（3/20～23）

イ 展示品整備

鉄道ジオラマの模型車両のモーター・台車の整備調整、「列車を安全に走らせよう」の車両及び線路メンテナンス、運転シミュレータのメンテナンス、体験展示修繕、パンタグラフ修繕、展示車両修繕（103系・80系車体外板塗装、0系戸ゴム・デッキ扉鍵、ナシ20形食堂車厨房床面修繕、0系運転席モケット交換、実物車両前照灯交換 等）

ウ 特別な車両公開

土曜・日曜・祝日に車内の特別公開を実施した。（毎月1車両）

4月0系新幹線電車16形1号車／5月0系新幹線電車35形1号車／6月キハ81形3号車／

7月100系新幹線電車122形5003号車／8月クハネ581形35号車／9月クハ489形1号車／

10月キハ81形3号車／11月500系新幹線電車521形1号車／12月100系新幹線電車122形5003号車／
1月クハネ581形35号車／2月500系新幹線電車521形1号車／3月オロネ24形4号車

エ 施設、設備工事

- ① 消防設備、空気環境測定、水質検査測定等の定期点検対応
- ② 大型機器保守点検、防火シャッター点検、AED 日常点検及び機器更新
- ③ 本館3階スカイテラス前ポスター枠増設
- ④ 排水槽・混合槽エラー表示修繕

オ 資料収集

資料受贈64件788点（新幹線部品、車内ワゴン、駅名標、文書類、乗車券類、写真等）

図書室利用4,926人、質問51件（北大阪急行の万国博中央口駅時刻表、マイルチェーンの使い方、奥州南線鉄道の始点と終点、台車で使用されているバネの種類と使用箇所、鉄道院時代の職員募集及び試験、SL前照灯の発電機位置、大垣関ヶ原の迂回線の駅、石屋川トンネル開通・改築について等）

(2) 企画展、資料展

ア 企画展等

- ① 企画展「関西鉄道時間旅行 -近場旅の魅力再発見-」（5/18～7/7）

神戸大阪間の鉄道開業150周年を記念して開催。明治・大正・昭和・現在の時間の流れとともに変わる鉄道路線や鉄道技術、列車旅行などに着目して紹介。日本最初の鉄道トンネルのイメージ再現や約270枚の絵葉書を利用した展示も行った。館内のC6226・クモハ101にも神戸大阪間鉄道開業150周年記念ヘッドマークを掲出。

- ② 山陽新幹線全線開業50周年記念「山陽新幹線50年展」（10/5～12/15）

山陽新幹線全通から50周年を迎える2025年を前に、西日本各地でのイベント開始に合わせて山陽新幹線の歴史と特徴を解説。新大阪～博多間の運転席からの車窓展望映像を制作上映や沿線の魅力を紹介。関連イベントは館内の0系新幹線電車・100系新幹線電車の連結器カバーに特別ラッピングを施したほか、他社と協力して「パーサー体験」の実施、講演会やワークショップ等を行った。

- ③ 「JTB時刻表100周年記念展示（3/20～8/20）※令和7年度へ継続

イ 収蔵資料展等

- ① 「絵はがきと鉄道」（4/6～7/28）
- ② 「かわいいもの展」（8/3～12/1）
- ③ 「これ何？展」（12/7～3/30）

ウ 収蔵写真展

- ① 「おめかしトレイン」（12/9～4/7）※令和5年度からの継続
- ② 「湖西線」（4/13～7/21）
- ③ 「今をつくった試験車両」（7/27～12/8）
- ④ 「京を走った乗り物たち」（12/14～4/6）※令和7年度へ継続
- ⑤ 「『鉄道ジャーナル』一番好きな表紙を選ぼう」（3/29～8/3）※令和7年度へ継続

(3) イベント等

ア 集客イベント

- ① 春イベント「チャギントンランドMINI in 京都鉄道博物館」（3/16～5/6）※令和5年度からの継続

- ②夏イベント「プラレールフェスティバル in 京都鉄道博物館」(7/13～9/23)
- ③冬イベント「『シンカリオンチェンジ ザ ワールド』 in 京都鉄道博物館」(12/21～3/2)
- ④春イベント「きかんしゃトーマスの世界展～はたらく機関車たちのお話～」(3/15～5/6)※令和7年度へ継続

イ 地域連携イベント（館内実施）

- ①鉄道警察隊×京都鉄博コラボイベント（5/12）
- ②安全・安心に向かって出発進行！ 下京警察署×京都鉄道博物館（12/6）
- ③秋の火災予防イベント（11/12）
- ④陸上自衛隊 in 京都鉄道博物館（2/22）
- ⑤第24回京都さくらパレード（交歓コンサート・記念式典）（3/20）

ウ 地域協力イベント（館外実施）

スルッとKANSAI バスマつり（6/9）、「MOMO テラスイベント」(7/28)、「京の七夕」(8/3～4)、「下京・京都駅前サマーフェスタ 2024」(9/7)、科博連「サイエンスフェスティバル」(2/2)、京の夏の旅・京の冬の旅「観光施設とくとくサービス」、歴史街道デジタルスタンプラリー、京都ミュージアムロードスタンプラリー

エ 鉄道の日イベント

- ①講演会「ディーゼル王国時代を振り返り、鉄道の未来を展望する」(10/14)
- ②ナイトミュージアム（10/25～27）

オ 定例イベント

- ①開館8周年記念イベント（3/9～5/31）：記念式典、大瀬戸千嶋コンサート、記念硬券配布、マスキングテープアート、庫外展示蒸機にヘッドマーク掲出、SNS 企画、8周年パフェ販売
- ②新春SL 頭出し展示（1/2～7）
- ③京都鉄博LINE 公式アカウント友だち限定大感謝DAY!!（3/22）

カ その他イベント

- ①「仮面ライダーガッチャードショー」（7/6～7）
- ②「特急『雷鳥』誕生60周年記念イベント」（10/1～3/18）
- ③「第二回京都鉄道らくご博物館」（11/2）
- ④「京都鉄道朗読博物館」（11/16）
- ⑤「ペットと一緒に！京都鉄道博物館」（11/27）
- ⑥「寝台列車『なは』運行開始50年」（3/8～9）
- ⑦「京都鉄道博物館のお店を回ってみよう！シールラリー」（1/16～2/28）

(4) 定例行事・活動

ア 鉄道ジオラマの運転：2,260回、観覧者数266,204人（約118人／回）

イ SLスチーム号の運転：運転回数2,384回、乗車人員224,185人（約94人／回）

(5) 広告・宣伝・誘致活動

項 目	数 量
ア JR媒体	
（ア）ポスター等の掲出	（イベント、通年ポスター） 4件
（イ）デジタルサイネージ等の掲出	5件
（ウ）西 NAVI、ウエスト倶楽部会報誌等の掲載	11件

イ チラシの配布（通年、イベント）	3件 計 92,400 枚
ウ マスコミへのパブリシティの配布 （関係記者クラブ、出版関係各社等）	合計約 260 箇所へ配布 68 回
エ 誘致活動	
（ア）ホームページアクセス件数	1,966,536 件（平均 5,380 件/日）
（イ）フェイスブック投稿件数	238 件（平均 19.8 件/月）
（ウ）マスコミ取材対応	310 件
（エ）LINE@による情報配信	
・お友達登録数	100,644 人（年度末総累計）
・情報配信（クーポン配信含む）	11 件（1 ヶ月平均 0.9 件）
（オ）インスタグラム投稿	210 件（1 ヶ月平均 17.5 件）
（カ）X 投稿件数	367 件（1 ヶ月平均 30.6 件）

(6) 教育普及活動

ア ワークショップ等の実施

- ①車両解説セミナー：「230 形蒸気機関車 233 号機」（4/20～21）、「マイテ 49 形 2 号車」（5/18～19）、「100 系新幹線」（9/21～22）、「0 系新幹線電車」（11/16～17）、クハ 489 形 1 号車（2/15～16）
- ②展示品解説セミナー：「硬券印刷機」（7/13～14、10/19～20）
- ③工作教室：「みんなの手作りコンテナ貨車」（6/15～16）、「駅名標ステッカーを作ろう」（12/21～22）、「山陽新幹線缶バッジをつくろう」（3/22～23）
- ④鉄道おしごと体験：運転士（4 回）、車掌（5 回）、駅営業（4 回）、車両・機械・電気・信通・保線・土木・指令・駅運転（各 1 回）
- ⑤館内ガイドツアー：「事前予約で楽しむ京都旅」（京都市観光協会連携 2 種、計 14 回実施）
- ⑥その他：夏のキッズワークショップ「空気と鉄道」（8/6～8）、「実況！山陽新幹線」（11/30）鉄道映像上映「山陽新幹線はじまる」（1/18～19）

イ 講演会等の実施

- ①「おとなの学び講座」：（5/23、6/13、7/18、9/19、10/17、11/3、12/8、12/27、1/16、2/20）
- ②3 館長トークショー（11/4 名古屋、1/12 大宮、3/16 京都）
- ③特別講演「特別展示の車両入換を通して駅運転業務の今を語る」（11/17）

ウ 実習等の受け入れ

- ①学芸員実習 5 名（8/26～30）、博物館学課程講義（5/12 来館）
- ②SDGs プログラム 入門編 4 校、初級編 3 校、中級編 1 校、上級編 1 校
- ③職業体験：14 名（5 月、7 月、9 月、11 月、1 月に実施）
（京都市）八条中学校、栗陵中学校、蜂ヶ岡中学校
（京都市外）守口市庭窪中学校、八尾市立桂中学校、寝屋川市第七中学校
- ④学校授業への協力：（来館）小学校 4 校、中学校 2 校、大学等 1 校 ※アバター授業含む
（出講）小学校 1 校

エ 外部講座への出講

- ①京都産業大学課題解決型科目（前期）、科博連サイエンスフェスティバル（2/2）、全国科学博物館協議会研究発表大会（2/13～14）

- ②日本鉄道運輸サービス協会（6/7）、神戸観光局（9/7）、大阪府高齢者大学校（9/27）、種村直樹友の会（10/26）
- ③まいまい京都主催、学芸員ツアーの開催（7/21、8/4、8/18、2/24）

(7) 博物館関係コミュニケーション活動等

- ア 全国博物館館長会議（7/3）、全国博物館大会（11/27～29）、「日本博物館協会近畿支部総会」（12/20）、京都市内博物館施設連絡協議会総会（6/18）、京都市科学系博物館等連絡協議会総会（10/30）
- イ 全国科学博物館協議会「令和6年度第1回総会」（7/4～5）、「令和6年度第2回総会」（2/12）
- ウ 京都市観光協会総会（6/12）
- エ 原鉄道模型博物館12周年記念式典（7/21）、南カリフォルニア鉄道博物館視察対応（7/25）
- オ 英国国立鉄道博物館訪問（11/15～16）
- カ 行政等の視察受け入れ（主なもの：高輪築堤有識者会議、関西電力顧問、台湾竹北市、台湾車輛股份有限公司、津山市長、うめきた未来イノベーション機構理事長）
- キ 京都市帰宅困難者対策訓練（12/17、1/27）

(8) 施設時間外利用

- ア 休館日貸切利用：2件…松竹株式会社（5/22）、日本保育協会（11/6）
- イ 時間外貸切利用：17件…京都府教職員互助組合（7/25）、京都市市町村職員厚生会（8/22）、株式会社オプテージ（9/14）、嵯峨美術大学同窓会（10/5）、関西みらい銀行従業員組合（12/7）、JR東日本クロスステーションリテールカンパニー（2/8）、JR西日本法務部（3/28）等

(9) その他

- ア 施設改良工事にかかる事
- ・エントランス券売機改修に伴う検討会
 - ・旧二条駅舎耐震補強に関する検討会
 - ・監視カメラ等セキュリティ改修にかかる検討会
- イ 運営協力会社にかかる事
- ・ナシ20形食堂車及び弁当販売事業者の変更（9月）
- ウ 職員研修にかかる事
- ・人権研修「発達障害を学ぶ」（8/20）
 - ・「カスタマーハラスメント基本方針および対応」勉強会（10/29、11/15）
 - ・職員研修「基礎から学ぶ『契約』の基本」（2/26）

(10) 入館者数の状況（入館者数の詳細は「別表1」のとおり。）

（単位：千人）

項 目	京都鉄道博物館
令和6年度	7 2 9

2 事務局における文化遺産調査及び交通資料の収集・保存に関する事項（交通資料調査センター）

交通に関わる文化遺産の調査や歴史資料の収集・保存については、交通文化の継承と資料の散逸防止及び今後の公益活動の充実のため、財団事務局内の交通資料調査センターにて引き続き活動を実施した。令和6年度においては、日本各地から多数の資料寄贈をいただくとともに、鉄道記念物等の指定に関する調査や神戸ー大阪間開業150年記念などの外部企画への資料協力も実施した。主な交通に関わる文化遺産の調査及び交通資料の収集、保存、公開の活動は以下のとおりである。

(1) 交通関係歴史資料の収集・保存

交通に関わる歴史資料を適切な環境で保存、管理するため、収集、整理・整備を行い、写真資料や乗車券類等の収蔵資料のデジタル化作業を実施した。また、資料の適性に合わせた保存環境の整備を進めた。

- ・図書・資料の購入 45 点
- ・受贈 55 件 9,817 点
- ・資料・図書の整理・登録 1,289 点
- ・資料のデジタル化 13,488 点

(2) デジタルアーカイブの運営

交通資料調査センターの所蔵資料を web にて公開する、デジタルアーカイブ「交通文化振興財団デジタル資料館」に掲載データの追加等を実施した。

令和6年度末点数	17,507 点
令和5年度末点数	16,688 点
年度内追加点数	819 点

(3) 文化遺産調査

日本各地に残された交通に関する施設や建造物、車両、文書等の文化遺産について、文化遺産の現状確認と来歴や諸元等を記録保存するための現地調査及び文献による事前事後調査を実施するとともに、鉄道記念物指定に関わる調査も行い、文化遺産の後世への継承に努めた。

調査事物：11 件

(4) その他

- ・財団ホームページの「事務局ブログ」やSNSを活用し、収蔵資料等に関する情報発信を行った。
- ・事務局内に図書の閲覧スペースを設置し、閲覧対応及び調査・研究への協力を実施した。
- ・博物館等に対して所蔵する資料、画像の貸出を行い資料の活用を進めた。
- ・動画により歴史遺産を紹介する web セミナー・見学会の配信を実施した。
- ・外部有識者との連携により、活動における公益性の担保及び内容の充実を図った。

II 財団運営に関する事項

1 本年度の役員等の異動

(1) 評議員

《退任》 澤井 潔 以上 令和6年6月17日付

《新任》 久保 俊一 以上 令和6年6月17日付

(2) 理事

《退任》 小澤 裕一、西浦 広仲、美里 隆司 以上 令和6年6月17日付

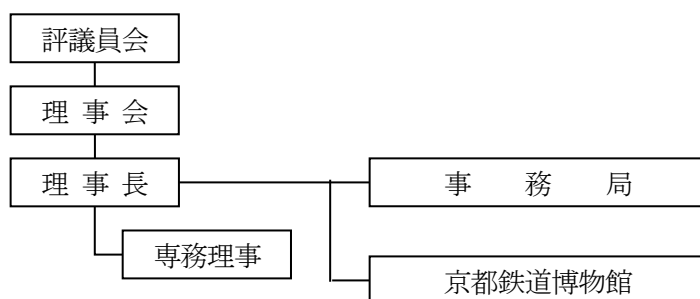
《新任》 齋藤 俊樹、増原 尚二、皆川 真寛 以上 令和6年6月17日付

令和7年3月31日現在の評議員、理事、監事は[別表2]のとおりである。

2 財団組織

(1) 組 織

(令和7年 3月31日現在)



(2) 構成員

(令和7年 3月31日現在)

事業所名	職 員	嘱 託	計
事 務 局	4	—	4
京 都 鉄 道 博 物 館	18	—	18

- ・役員を除く。
- ・京都鉄道博物館の職員のうち1名はJR西日本からの出向者。
- ・京都鉄道博物館の職員のうち2名は事務局兼務。
- ・上記以外に事務局にて臨時雇用員を1名、京都鉄道博物館にて準職員1名、臨時雇用員2名を雇用している。

(3) 会 議

ア 評議員会

第21回評議員会（定時評議員会）

(ア) 日 時 令和6年6月17日

(イ) 場 所 ホテルグランヴィア大阪

(ウ) 目的事項

① 決議事項

第1号議案 令和5年度決算の件

第2号議案 評議員1名の選任の件

第3号議案 理事3名の選任の件

② 報告事項

報告1 令和5年度事業報告の件

イ 理事会

第47回理事会

(ア) 日 時 令和6年5月23日

(イ) 場 所 ホテルグランヴィア大阪

(ウ) 目的事項

①決議事項 第1号議案 令和5年度事業報告の件

第2号議案 令和5年度決算の件

第3号議案 第21回評議員会（定時評議員会）招集の件

②報告事項 報告1 職務執行状況報告の件

報告2 西日本旅客鉄道株式会社に係る代表理事理事長の利益相反取引の報告の件

報告3 資金運用報告の件

第48回理事会

(ア) 日 時 令和7年3月3日

(イ) 場 所 ホテルグランヴィア大阪

(ウ) 目的事項

①決議事項 第1号議案 令和7年度事業計画書の件

第2号議案 令和7年度収支予算書の件

第3号議案 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みの件

②報告事項 報告1 職務執行状況報告の件

(4) 内閣府へ届出

- ・令和6年6月28日 事業報告等の提出

「令和5年度財産目録」「令和5年度貸借対照表」「令和5年度正味財産増減計算書」等

- ・令和6年7月12日 変更の届出（役員等の変更）

「役員等の名簿」「履歴事項全部証明書」等

- ・令和7年3月28日 事業計画書等の提出

「令和7年度事業計画書」「令和7年度収支予算書」「令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて」、「第48回理事会議事録の写し」

3 寄附金の受入れ

個人及び団体より寄附金の申し込みがあり、下記のとおり受入れた。

- ・一般寄附金 個人 21件（うち継続寄附6件）

団体等 2件

4 その他

(1) 財団事務局ブログ運営

- ・更新42回、年度累計77,299PV

(2) 寄附金の懇話活動

- ・ホームページ及び事務局ブログによる寄附お願いの掲載・発信
- ・団体、個人へのパンフレットの配布
- ・寄付月間（12月）の賛同パートナーへ登録し、パンフレット・オリジナルカレンダーの送付等の寄附金懇話活動を実施。

(3) 職場におけるハラスメント防止の取り組み

- ・ハラスメント防止に関する研修やハラスメントへの対応方針の周知を実施。
- ・外部相談窓口の継続的運用

(4) 他の公益法人等との連携

- ・関西財団のつどい(1/28)

(5) 職員への永年勤続表彰 勤続15年 1名

Ⅲ 関連事業

博物館来館者の利便に資するとともに、当法人が健全な発展を図るための収益事業として、京都鉄道博物館にて鉄道に関する各種のグッズ、土産品、飲食物などの販売を行い、下記の収益を得た。

単位：円

項 目	物品販売収入	営業料収入	計
金 額	4,875,900	21,426,731	26,302,631

[別表1]

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	種 別		令和6年度 (千人)
京都鉄道博物館	個人	大 人	4 7 3. 7
		大学生・高校生	2 0. 2
		中学生・小学生	8 6. 9
		幼 児	9 7. 1
		計	6 7 7. 9
	団体	大 人	1 2. 2
		大学生・高校生	2. 3
		中学生・小学生	1 9. 9
		幼 児	1 7. 4
		計	5 1. 8
	合 計		7 2 9. 7

[別表 2]

評 議 員 名 簿

氏 名	現 職
飯田 稔督	西日本旅客鉄道株式会社 理事地域まちづくり本部副本部長
木村 法雄	東日本旅客鉄道株式会社 常務執行役員
久保 俊一	公益財団法人鉄道総合技術研究所 監事
正司 健一	神戸大学名誉教授
南條 正幸	関西鉄道協会 専務理事
吉江 則彦	京都駅ビル開発株式会社 監査役

理 事 名 簿

役 職	常勤 ・非常勤	氏 名	現 職
理 事 長	非常勤	長谷川一明	西日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長
専務理事	常勤	前田 昌裕	公益財団法人交通文化振興財団 専務理事
理 事	非常勤	齋藤 俊樹	東日本旅客鉄道株式会社 執行役員総務・法務戦略部長
理 事	非常勤	佐伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会 参与
理 事	非常勤	高畠 雅彦	四国旅客鉄道株式会社 常務取締役総合企画本部長
理 事	非常勤	増原 尚二	公益財団法人日本交通公社 理事
理 事	非常勤	皆川 真寛	西日本旅客鉄道株式会社 理事経営戦略本部コーポレートコミュニケーション部長

監 事 名 簿

役 職	常勤 ・非常勤	氏名	現 職
監 事	非常勤	小嶋 裕之	西日本旅客鉄道株式会社 理事経営戦略本部財務部長
監 事	非常勤	竹山 健二	公認会計士

令和7年3月31日現在 五十音順（敬称略）

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

令和7年5月

公益財団法人交通文化振興財団